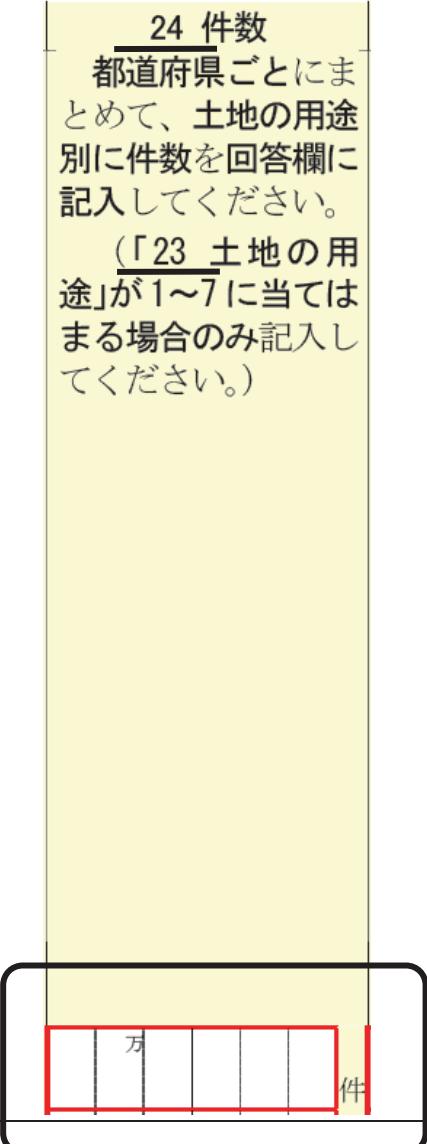
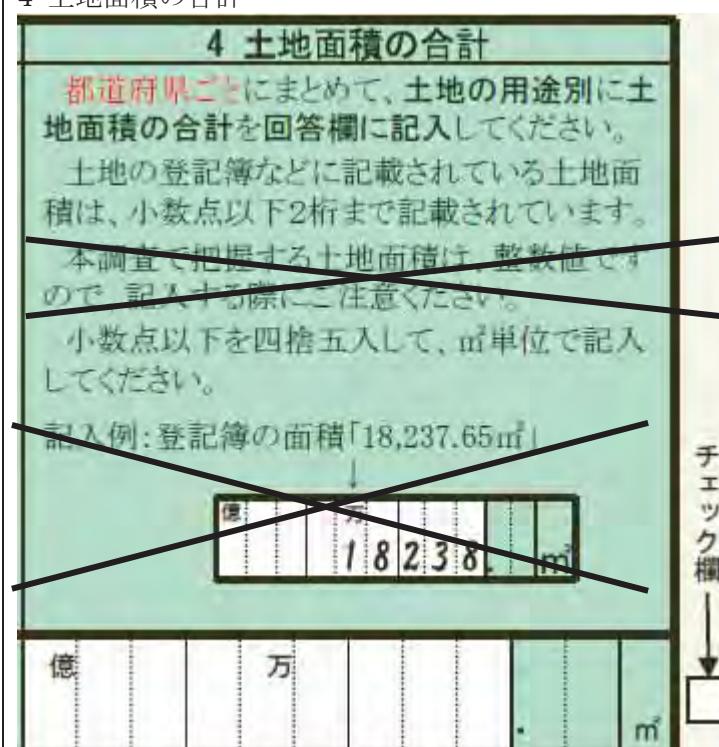


平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
調査票A 第5面 III- (4) 特殊な用途の土地について 冒頭 III-(4)特殊な用途の土地について <u>第5面について</u> : 第5面は、電気業における「送配電施設用地、変電施設用地、発電所用地」、ガス業における「ガス供給施設用地」、国内電気通信業・国際電気通信業における「通信施設用地」、放送業における「放送施設用地（送信所、中継所のみ。本社施設・設備やスタジオ等は除く）」、鉄道業における「停車場用地、鉄軌道等用地、鉄道林用地」及び「道路用地（未供用を含む）」について記入するためのものです。（これ以外の用途の土地については、第2~4面 III- (1) (2) (3) に記入してください。）	調査票B 冒頭	<ul style="list-style-type: none"> 設問タイトルが追加され、第5面となつた。 回答面の区別がつきやすいよう、背景の色を変更。（以下同） 誤記入防止のため、回答面を明記した。 記入上の注意の信託されている土地についての記述を削除了。
調査票Bについて <u>記入上の注意</u> <ul style="list-style-type: none"> 都道府県ごとに、土地の用途別にまとめて下の回答欄に記入してください。 設問欄には記入しないでください。 	<p>調査票Bは、電気業における「送配電施設用地、変電施設用地、発電所用地」、ガス業における「ガス供給施設用地」、国内電気通信業・国際電気通信業における「通信施設用地」、放送業における「放送施設用地（送信所、中継所のみ。本社施設・設備やスタジオ等は除く）」、鉄道業における「停車場用地、鉄軌道等用地、鉄道林用地」及び「道路用地（未供用を含む）」について記入するためのものです。（これ以外の用途の土地については、調査票Aに記入してください。）</p> <p>記入上の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 都道府県ごとに、土地の用途別にまとめて下の回答欄に記入してください。 信託されている土地については、その土地の信託受益権を有している法人の所有土地になります。 ■の箇所は設問欄です。設問欄には記入しないでください。 	

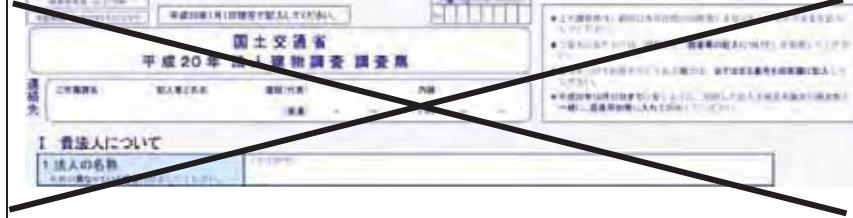
平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等	
<p>調査票A 第5面 III- (4) 特殊な用途の土地について 22 所在地</p> <p>22 所在地 所有する土地の所在地について、その都道府県名を下の回答欄に記入してください。（同じ都道府県に所有する土地は、土地の用途別にまとめて記入してください。所在する都道府県が異なる土地は、分けて記入してください。）</p> <p>この欄には記入しないでください。 ↓</p> <p>1 都道府県</p>	<p>調査票B 1 所在地</p> <p>1 所在地 所有する土地の所在地について、その都道府県名を下の回答欄に記入してください。（同じ都道府県に所有する土地は、土地の用途別にまとめて記入してください。所在する都道府県が異なる土地は、分けて記入してください。）</p> <p>この欄には記入しないでください。 ↓</p> <table border="1"> <tr> <td>都道府県</td> </tr> </table>	都道府県	<ul style="list-style-type: none"> ・設問番号の変更。 ・注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。
都道府県			

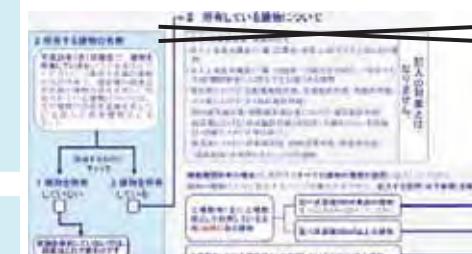
平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
<p>調査票A 第5面 III- (4) 特殊な用途の土地について 23 土地の用途</p> <p>23 土地の用途</p> <p>都道府県ごとに、土地の用途を選んで、当てはまる番号を回答欄に記入してください。（所在する都道府県が同じでも、用途が異なる場合は、用途別に分けて記入してください。）</p> <p>1 電気業における送配電施設用地 2 " 変電施設用地 3 " 発電所用地 4 ガス業におけるガス供給施設用地 5 国内電気通信業・国際電気通信業における通信施設用地 6 放送業における放送施設用地（送信所、中継所のみ。本社施設・設備やスタジオ等は除く） 7 鉄道業における停車場用地 8 鉄道業における鉄軌道等用地 9 " 鉄道林用地 10 道路用地（供用済用地） 11 " （未供用用地）</p> <p>用途</p>	<p>調査票B 2 土地の用途</p> <p>2 土地の用途</p> <p>都道府県ごとに、土地の用途を選んで、当てはまる番号を回答欄に記入してください。（所在する都道府県が同じでも、用途が異なる場合は、用途別に分けて記入してください。）</p> <p>1 電気業における送配電施設用地 2 " 変電施設用地 3 " 発電所用地 4 ガス業におけるガス供給施設用地 5 国内電気通信業・国際電気通信業における通信施設用地 6 放送業における放送施設用地（送信所、中継所のみ。本社施設・設備やスタジオ等は除く） 7 鉄道業における停車場用地 8 鉄道業における鉄軌道等用地 9 " 鉄道林用地 10 道路用地（供用済用地） 11 " （未供用用地）</p> <p>「3 件数」と 「4 土地面積の合計」を回答してください。</p> <p>「4 土地面積の合計」のみを回答してください。</p> <p>用途</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・設問番号の変更。 ・注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等					
<p>調査票A 第5面 III- (4) 特殊な用途の土地について 24件数</p> <p>24件数 都道府県ごとにまとめて、土地の用途別に件数を回答欄に記入してください。 （「23 土地の用途」が1~7に当たる場合のみ記入してください。）</p> 	<p>調査票B 3件数</p> <p>3件数 都道府県ごとにまとめて、土地の用途別に件数を回答欄に記入してください。 （「2 土地の用途」が1~7に当たる場合のみ記入してください。）</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>件</td> </tr> </table>	万	千	百	十	件	<ul style="list-style-type: none"> 設問番号の変更。 注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。
万	千	百	十	件			

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
<p>調査票A 第5面 III- (4) 特殊な用途の土地について 25 土地面積の合計</p> <p>25 土地面積の合計 都道府県ごとにまとめて、土地の用途別に土地面積の合計を回答欄に記入してください。</p> <p>土地の登記簿などに記載されている土地面積は、小数点以下2桁まで記載されています。小数点以下を四捨五入してm²単位で記入してください。</p> <p style="text-align: right;">チェック欄</p> 	<p>調査票B 4 土地面積の合計</p> <p>4 土地面積の合計 都道府県ごとにまとめて、土地の用途別に土地面積の合計を回答欄に記入してください。 土地の登記簿などに記載されている土地面積は、小数点以下2桁まで記載されています。 本調査で把握する土地面積は、整数値です ので、記入する際にご注意ください。 小数点以下を四捨五入して、m²単位で記入してください。 記入例：登記簿の面積「18,237.65m²」</p> <p style="text-align: right;">チェック欄</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 設問番号の変更。 平成20年調査において固定資産税関連書類から転記するケースが多く、桁違いをなくす目的で変更したが、調査客体から「かえって紛らわしい」との意見が多かったことから小数点以下の欄を削除し、記入例は削除した。 注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
調査票A 第5面最後 記入後、内容をご確認のうえ、右側のチェック欄にレ印を記入してください。 <u>平成20年調査にご回答頂いた場合は、あらかじめ印刷されている項目がありますので、確認・修正してください。</u>	調査票B 第1面最後 記入後、内容をご確認のうえ、右側のチェック欄にレ印を記入してください。平成15年調査にご回答頂いた場合は、あらかじめ印刷されている項目がありますので、確認・修正してください。	・注意喚起のため、赤字にした。 ・前回調査年を変更した。
第5面		
調査票A 第5面【つづき】 III-(4)【つづき】特殊な用途の土地について	調査票B 第1面最後 記入後、内容をご確認のうえ、右側のチェック欄にレ印を記入してください。平成20年調査にご回答頂いた場合は、あらかじめ印刷されている項目がありますので、確認・修正してください。	・同じ面が続く場合、【つづき】と明記した。
35 都道府県 記入欄が足りない場合は、「調査票A追加分」に記入してください。 記入後、内容をご確認のうえ、右側のチェック欄にレ印を記入してください。 <u>平成20年調査にご回答頂いた場合は、あらかじめ印刷されている項目がありますので、確認・修正してください。</u>	用途 万 件 m ² III-(4)はこれで終わりです。次へお進みください。	・注意喚起のため、赤字にした。 ・調査票名変更。 ・前回調査年を変更した。 ・この設問が終わること、次へ進むことを明記した。
第5面【つづき】		
都道府県 記入欄が足りない場合は、「調査票B追加分」に記入してください。	用途 万 件 m ² 記入後、内容をご確認のうえ、右側のチェック欄にレ印を記入してください。平成15年調査にご回答頂いた場合は、あらかじめ印刷されている項目がありますので、確認・修正してください。	・回答行数を全35行に増やした。
	第2面	

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
	<p>建物調査票 冒頭</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・建物調査票の統合に伴い削除。

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
<p>調査票A 第6面 IV 建物の所有状況について 26 所有する建物の有無 IV 建物の所有状況について 26 所有する建物の有無</p> <p>平成25年1月1日現在で、建物を所有しているかどうかを記入してください。所有しているとは、貴法人名義の建物のことであり、借家権や関連会社名義の建物ではありません。信託されている建物については、その建物の信託受益権を有している法人の所有建物とします。</p> <p>該当するものにチェックしてください。</p> <p>建物を所有している（複数種類所有の場合は、所有するすべての建物の種類の設問に記入してください。）</p> <p><input type="checkbox"/> 1 工場敷地以外にある建物（延べ床面積200m²未満の建物） → これらの建物については、V-(1)に記入してください。</p> <p>当該建物の土地（敷地）を所有している場合と所有していない場合では回答欄が異なります。なお、「当該建物の土地を所有」しているとは、敷地の一部分でも所有している場合も含みます。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 工場敷地以外にある建物（延べ床面積200m²以上の建物）（土地を所有している場合） → これらの建物については、第7~8面 V-(2)に記入してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 工場敷地以外にある建物（延べ床面積200m²以上の建物）（土地を所有していない場合） → これらの建物については、第9~10面 V-(3)に記入してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 工場敷地にある建物（土地を所有している場合） → これらの建物については、第11~12面 V-(4)に記入してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 工場敷地にある建物（土地を所有していない場合） → これらの建物については、第13~14面 V-(5)に記入してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 以下の土地にある建物 → これらの建物については、V-(1)以降の記入は不要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2~3面「III-(1)「宅地など」「（農地・林地）以外の土地）について」の「16 棚卸資産か否か」の「1 棚卸資産」に該当する土地にある建物 ・第4面「III-(2)(3)「農地・林地」」に該当する土地にある建物 ・第5面「III-(4)特殊な用途の土地」に該当する土地にある建物 <p>電気業における「送配電施設用地、変電施設用地、発電所用地」、ガス業における「ガス供給施設用地」、固定電気通信業・移動電気通信業における「通信施設用地」、放送業における「放送施設用地（送信所、中継所のみ）」、本社施設・設備やスタジオ等は上記2、3に記入してください)」、鉄道業における「停車場用地、鉄軌道等用地、鉄道林用地（駅ビル等は上記2、3に記入してください)」、「道路用地（未供用を含む）」にある建物</p> <p>建物を所有していない</p> <p><input type="checkbox"/> 7 → 建物を所有していない方は、以降の記入は不要です。</p>	<p>建物調査票 IV 建物の所有状況について 2 所有する建物の有無</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・第6面となった。 ・設問番号の変更。 ・調査実施年に変更した。 ・建物の所有について分かりやすく記載した。 ・回答すべき面に誘導するよう、注意書きを赤字にし、選択肢のレイアウトを変更、選択肢を分け、回答面を明記した。 ・法人所有の社宅・従業員宿舎及び賃貸用住宅について、法人の不動産ストック量の把握の観点から調査対象としたため削除した。 ・棚卸資産についてわかりやすく変更した。 ・注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等												
<p>調査票A 第6面 V 貴法人が所有する建物について V-(1) 工場敷地以外にある建物（延べ床面積200m²未満）について 27 延べ床面積200m²未満の建物棟数・合計床面積</p> <p>V 貴法人が所有する建物について</p> <p>V-(1) 工場敷地以外にある建物（延べ床面積200m²未満）について</p> <p>27 延べ床面積200m²未満の建物棟数・合計床面積</p> <p>工場敷地以外にある建物で、延べ床面積200m²未満のもの（第11～14面「V-(4)(5)工場敷地にある建物」を除きます。）については、建物の棟数・合計の床面積を、回答欄に記入してください。</p> <p>※この欄にまとめて記入した延べ床面積200m²未満の建物については、第7～10面「V-(2)(3)工場敷地以外にある建物（延べ床面積200m²以上）」に重複して記入しないでください。</p> <p>※建物の登記簿などに記載されている建物面積は、小数点以下2桁まで記載されています。小数点以下を四捨五入してm²単位で記入してください。</p>	<p>建物調査票 II 所有している建物について II-(1) 工場敷地以外にある建物（延べ床面積200m²未満）について 3 延べ床面積200m²未満の建物の棟数</p> <p>建物棟数</p> <table border="1"> <tr> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>一</td> <td>棟</td> </tr> </table> <p>合計床面積</p> <table border="1"> <tr> <td>百万</td> <td>万</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> </tr> </table> <p>V-(1) はこれで終わりです。 次へお進みください。</p>	万	千	百	十	一	棟	百万	万				m ²	<ul style="list-style-type: none"> 設問タイトルを変更した。 設問番号の変更。 当該欄に回答しない場合の正しい回答面を明記した。 法人所有の社宅・従業員宿舎及び賃貸用住宅について、法人の不動産ストック量の把握の観点から調査対象としたため200m²未満の延べ床面積についても合計床面積を把握するため追加した。 注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。 この設問が終ること、次へ進むことを明記した。
万	千	百	十	一	棟									
百万	万				m ²									